

令和4年度 アイヌ文化公開講座キロロアン

～キロロアンとはアイヌ語で「うれしい」、「楽しい」という意味です。



直感に手から一万人が暮らすといわれるアイヌ民族。真夜中アイヌの祈りに近づく人々に感謝を捧げる男を、キロロアンと題し、3年ぶりに紹介します。



「アイヌ感謝祭の現在・過去・未来」

講師：島田 あけみ 氏

(チャシアンカラの会代表)

※11月8日(火) 午前10時より受付開始※

受付開始前にお送り頂いた場合無効になります

島田さんは2013年に、ニュージーランドの先住民族であるマオリの復興の取組みを学ぶプログラムに参加されました。その時学んだのは、何かを実現しようとするには、まず自分たちの手ではじめるということでした。

今回は、アイヌ感謝祭をはじめとするチャシアンカラの会の活動についてお話しいただきます。

※ 当日テレビ局の取材が入る可能性があります

日時 令和4年11月18日 19:00～20:30

会場 アイヌ文化交流センター 大会議室

(東京都中央区八重洲2-4-13 住友不動産八重洲2丁目ビル3階)

定員 24名程度(完全予約制)

参加費 無料

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、人数を制限させていただきます。住所・氏名・電話番号(FAX番号)を明記の上、メールまたはFAXにてお申し込みください。

メール acc-tokvo@ff-ainu.or.jp

FAX:03-3510-2155

主催 公益財団法人アイヌ民族文化財団